科目ナンバー	SEM-3-004-ky				科目名		課題演習Ⅱ(園田)					
教員名	園田 敦子		開講年度学期 2020		0年度後期		単位数	2				
	英語学習と英語教育の2つの側面から「英語」を学術面で理解するプロセスを通して、どのように日本の 英語教育をより実りある学びの場へ向上できるかについて理解を深め、研究する。											
到達目標	英語教育の現状や課題について理解する 他者との話し合いを通して、自らの考えを発展させることができる 様々な文献を読み、情報を総合して自らの考えをまとめることができる											
「共愛12のカ」との)対応											
識見		自律する力			コミュニケーションカ				問題に対応する力			
共生のための知識		自己を理想	解する力		伝え合う:	カ		0	分析	折し、!	思考する力	0
共生のための態度		自己を抑	制する力		協働する	カ		0	構想	想し、	実行する力	
グローカル・マイ ンド		主体性			関係を構	築する	カ	0	実足	浅的ス	キル	
教授法及び課題の フィードバック方 法	文献を読み、受講者の興味のある分野との関連付けをしながら話し合い、理解を深める。知りたい内容 について資料を検索・収集して論文作成のために活かすことを並行して行う。											
アクティブラーニン	ング 〇 サービスラーニ		ラーニング				課題解決型学修					
受講条件 前提 科目	ゼミ登録済であること											
アセスメントポリ シー及び評価方法	文献のレジュメ作成・レポート提出(50%) 話し合いの取り組み・発表(50%)											
教材	授業内でス	授業内でプリント配布、適宜指示する。										
参考図書	図書館配塑	図書館配架 卒業研究論文集など										
内容・スケジュー ル	前半では、テーマ探索的に、受講者それぞれが興味がある英語教育分野について討議を行う。フィード バックを通して、その分野の学術的な位置づけを理解し、文献を探して読む。それと並行して、英語分野 およびコミュニケション能力の育成に必要不可欠な諸相に関連する文献を読みながら、アウトプット											

Number			Junior Specialty S							
Name	園田 敦子(Sonoda Atsuko)	Year and Se mester	Second semester for 2020	Credits	2					
utline	education / learning. Through discussio	nts who hope to write a thesis on English discussions and readings, students will out English education in Japan. Toward								